

# 一般質問通告書

佐野市議会議長様

受付	番号 14
	令和 7年11月27日
	午後 2時15分

議会名	令和 7 年 第 6 回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号 6 番 長浜 成仁		
答弁を求める者 (選択してください)	市長 ・ 副市長 ・ 教育長 ・ 担当部局長		
一般質問時に使用する資料の 有無 (選択してください)	<input checked="" type="checkbox"/> ( 資料提示 ・ 資料配付 ・ モニター使用 ) <input type="checkbox"/> なし		
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)	小項目 (具体的な質問内容)		
1. 学校給食について (1) 安定的な運営について	<p>①学校給食が物価高騰等に左右されることなく、安定的に運営・提供されることは極めて重要と考えますが、本市の認識をお伺いします。</p> <p>②学校給食に係る業務委託等を実施する場合の考え方として、安定的・継続的な運営が可能となるように、事業者との契約等の在り方を含めた体制整備が必要と考えますが、本市の認識をお伺いします。</p> <p>③学校給食施設における熱中症対策等について、本市の取組をお伺いします。</p> <p>④学校給食施設における熱中症対策等について、現在、本市が行っている取組で十分だという考え方か、それともさらなる取組強化が必要だという考え方か、本市の認識をお伺いします。</p> <p>⑤「学校給食の安定的な運営に向けた取組の推進について (通知)」が令和7年9月16日付で文部科学省より出されていますが、本通知に沿って学校給食の安定的な運営に向けてとられている、本市の予算措置と今後の方針をお伺いします。</p>		
(2) 学校給食の質について	<p>①バランス食の見本と言われる学校給食ですが、主食・主菜・副菜等の5つの料理グループの充実が図られ、加えて、地域行事や郷土料理も給食を通じて学ぶことができる面もあると考えます。「子どもの</p>		

	<p>「食育」の観点から見た、本市の学校給食の現状をお伺いします。</p>
(3) 給食無償化に対する考え方について	<p>①子育て世帯の経済的負担の軽減は極めて重要と考えますが、一方で、国において「国だけでなく地方自治体にも負担を求める」形での給食無償化の検討が行われているとの一部報道があります。そのような状況の中で、全国市長会は「学校給食の無償化に関する緊急意見」を政府・与党に令和7年11月に提出しています。地方財源に依存した給食無償化は、給食の質の低下や自治体間格差を生む可能性がありますが、本緊急意見への評価を含めた給食無償化に対する本市の考え方をお伺いします。</p> <p>②仮に、「国だけでなく地方自治体にも負担を求める」形での給食無償化が行われた場合、予算面等で他施策との競合が発生し、様々なハレーションを生む可能性が考えられますが、本市の認識をお伺いします。</p>
2. 自衛官募集について	<p>①自衛官募集に関する事務は地方自治法第2条第9項第1号に基づいて実施されていますが、本市の取組と今後の展開をお伺いします。</p> <p>②本庁舎や行政センター等のエントランス付近に目立つ形で自衛官募集のPRコーナーを設けることを提案しますが、本市の見解をお伺いします。</p>
3. 第2次佐野市総合計画後期基本計画について	<p>①後期基本計画への記載の有無とその理由をお伺いします。</p>
(1) SDGsの取扱いについて	<p>①後期基本計画内での取扱いをお伺いします。</p>
(2) 国際防災拠点さとの取扱いについて	<p>①「国際防災拠点・体制確保事前調査業務委託」の調査結果レポートについて、調査結果の分析を含めた受け止めをお伺いします。</p> <p>②「国際防災拠点・体制確保事前調査業務委託」の調査結果レポートについて、調査対象候補者が市内</p>
4. 防災力の強化について	

企業・団体で760、地方公共団体で321（首都直下地震緊急対策区域309、親善都市・姉妹都市等4、クリケット対象国8）が落選（対象外）しており、国際防災拠点さの整備方針に照らして、調査結果として正確に活用できるものかどうか、その有効性について疑義がありますが、本市の見解をお伺いします。

③令和8年度組織機構に照らして、「国際防災拠点さの」の来年度以降の所管はどこになるか、担当部課名とその理由をお伺いします。